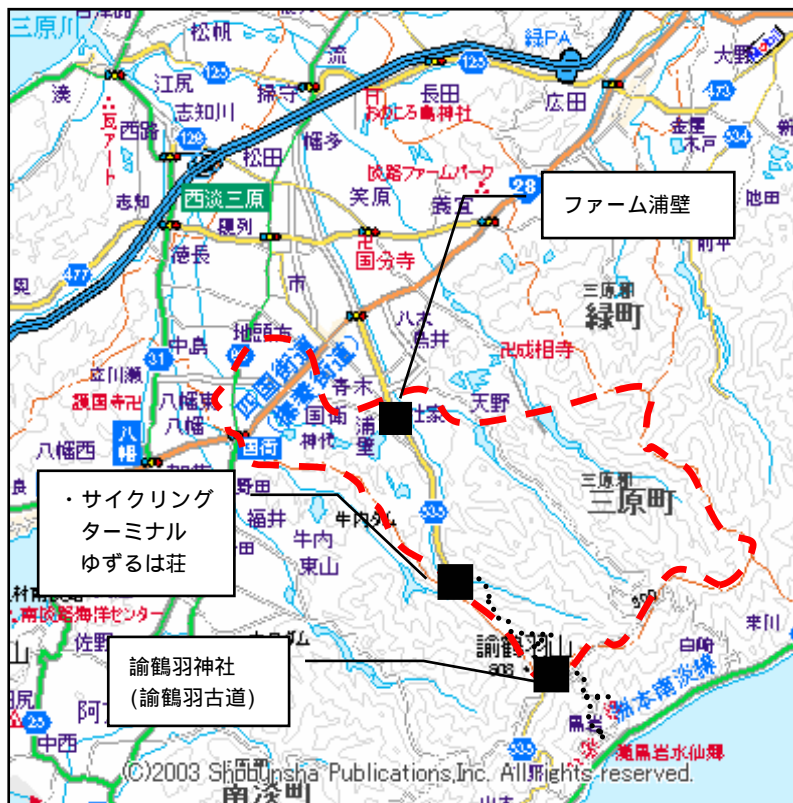


淡路地域（南あわじ市）<sup>しんだい</sup> 神代  
 神代地区区長会 代表 榎本暉重

<基礎データ>

人口：3,135人 高齢化率：25.7%  
 世帯数：1,025戸 面積：20.1k m<sup>2</sup>



諭鶴羽古道



小学生環境学習

【地域の特徴】

南あわじ市の南部(旧三原町)に位置する農村

【地域の資源】

諭鶴羽山、諭鶴羽神社(修験道)、諭鶴羽古道、だんじり等

【これまでの取組】

(株)ファーム浦壁による集落営農、サイエンスカフェくましろによる文化交流・体育事業、鹿・猪対策等

【計画策定の方向】

- 「おもっしょ(楽しい、おもしろい)むらづくり計画」として次世代あわじ農業モデルの検討
- ・おもっしょ祭りの創設(かかしコンクール、わらアート、大笑いコンクール等)
- ・農家レストランや生産、加工、直販農業の推進
- ・宿泊型体験農業の推進(サイクリングターミナルとの連携、農家民宿検討)
- ・鳥獣被害対策として鹿・猪を加工した名物料理の開発
- ・諭鶴羽古道の復活、ハイキングコース・観光拠点施設の整備

【本事業を取り組むにあたっての課題】

- ・参加者の広がりという点で集落営農法人と県民交流広場事務局が中心となっている形態はユニークなので、一層連携を強めていくようなしかけづくりが課題。

【本事業を取り組むにあたっての県の提案】

- ・諭鶴羽山は山桜、アカガシ群落などの植物も魅力。エリア外の灘黒岩水仙郷なども含めて花のハイキングコースをアピールすることも考えて欲しい。

資源活用のイメージ

地域興し
都市農村交流
ライフスタイルの自然化
持続可能な暮らし
地域資源の活用